

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	県道建部大井線ほか区画線補修事業	岡山市	4,400,000	4,400,000	4,653,000 (総事業費)

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	県道建部大井線ほか区画線補修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			岡山市			
交付金事業実施場所		岡山市北区御津紙工地内ほか				
交付金事業の概要		舗装路面において車両通行や経年劣化により薄くなった中央線や外側線などの区画線を塗装し直し、通行車両等の安全を確保し、車道の円滑な利用を目指すものです。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 第六次岡山市総合計画（H28年度～H37年度（R7年度）） 長期構想5 都市づくり10の基本方向 後期中期計画 分野別計画（政策・施策体系）将来都市像 I 「経済・都市交流」政策6 人と環境にやさしい交通ネットワークの構築 市民が安心して利用できるよう、生活道路の整備など、生活者の視点に立った安全な道路づくりを進める必要があります。</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		-				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		工事完了後、関係町内会（御津（天満）、建部（福渡、建部上））の町内会長（3人）、副会長（3人）及び地域住民（3人×3町内会）9人の合計15人から聞き取り調査を行ない、満足度100%を計ります。満足と回答した人の割合満足と回答した人の人数15人/15人×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
評価年度の設定理由						
事業完了後にすみやかに評価を行うため						

交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>県道建部大井線及び市道建部町福渡1号線ほか6路線の区画線補修事業は2月に完成し供用しております。補修後は、昼夜や悪天候時でも視認性が良くなり、交通事故発生への不安は解消されました。この事業で区画線が補修されたことについて、関係町内会長、副会長及び地域住民に聞き取り調査を行ったところ、交通事故が発生する不安はなくなり非常に感謝しているという声をいただきました。また、通行する運転手に聞き取りを行ったところ、中央線等がはっきり分かることで、安心して運転することができるという意見もありました。今後も危険な状況の道路を優先し補修してまいります。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	
	区画線工 1工区（県道建部大井線） 区画線工 （溶融式/白色/実線/W=0.15m）L=2,493m （溶融式/白色/破線/W=0.15m）L=67.7m 2工区（市道建部町福渡1号線ほか6路線） 区画線工 （溶融式/白色/実線/W=0.15m）L=2469.4m （溶融式/白色/破線/W=0.15m）L=71.0m （溶融式/白色/ゼブラ/W=0.45m）L=9.8m	活動実績	式	1	
		活動見込	式	1	
		達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和 年度	令和 年度	備考	
総事業費	4,653,000				
交付金充当額	4,400,000				
うち文部科学省分					
うち経済産業省分	4,400,000				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
工事の請負 (1工区：県道建部大井線)	指名競争入札	山陽エースライン工業株式会社（岡山市）	2,332,000
工事の請負 (2工区：市道建部町福渡1号線ほか 6路線)	指名競争入札	東中国ロード工業株式会社（岡山市）	2,321,000
計			4,653,000
交付金事業の担当課室	岡山市北区役所	御津支所 産業建設課	
	岡山市北区役所	建部支所 産業建設課	
交付金事業の評価課室	岡山市北区役所	建部支所 総務民生課	

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	津山市立草加部学校食育センター維持運営事業	津山市	4,400,000	4,400,000	8,479,000 （総事業費）

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	津山市立草加部学校食育センター維持運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			津山市				
交付金事業実施場所		津山市草加部					
交付金事業の概要		津山市立草加部学校食育センターの安定的な運営管理のため、令和3年9月分の津山市立草加部学校食育センター調理等業務委託料に充当します。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 津山市第5次総合計画（平成28年度～令和7（平成37）年度） まちづくりの大綱Ⅰ 子育て環境の充実と人と文化を育むまちづくり 2 次代を担う子どものために 1) 義務教育の充実 ⑥ 学校保健及び学校給食の充実</p> <p>・子どもたちが生涯を通じて自主的な健康づくりを実践できるよう、家庭や地域などと連携し、心身の健康教育の充実を図ります。また、地域の産物や食文化を理解し尊重する心の醸成、生産などに携わる人々の努力や食に対する感謝の念を育み、地域産業の活性化や環境負荷の低減へも配慮しながら、安全・安心でおいしい給食を安定して提供するとともに、食育を推進します。</p>					
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度		令和7年度		
事業期間の設定理由		津山市第5次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		津山市立草加部学校食育センターの安定的な運営管理を図り、安全・安心でおいしい学校給食を提供します。数値目標としては、学校長が行う給食検食の結果を点数化し、平均4.2点以上とします。	学校長が行う給食検食の結果を点数化（「味付け」、「色・形態・香り」、「一食分の量」、「温度」、「異味異臭」、「異物混入」の各項目ごとに適正な場合を1点とします。6点満点）し、平均4.2点以上。	成果実績	点	6.00	
				目標値	点	4.20	
				達成度	%	142.86	
		評価年度の設定理由					
		交付金事業対象期間内（令和3年9月1日から令和3年9月30日）に行った給食検食を基に評価を実施					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、学校給食センターの安定的運営が確保できました。また、成果指標として設定した給食検食の結果が、平均4.2点以上を達成し、子どもたちへ安全で安心な給食を提供することができました。今後も学校給食センターの安定的な運営と安全・安心の給食を提供することで、電源立地地域である当市の地域振興に寄与するとともに、地域住民の電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与できるものと考えます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	津山市立草加部学校 食育センターが給食 を提供している市内 の小・中学校	活動実績	校	18	18	18
		活動見込	校	18	18	18
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	
総事業費		8,325,000	8,479,000	8,479,000		
交付金充当額		6,000,000	6,000,000	4,400,000		
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		6,000,000	6,000,000	4,400,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
給食センター 給食調理業務委託		随意契約 (技術提案)		株式会社東洋食品 (東京都台東区)		506,591,666円 (平成30年8月1日-令和5年7月31日) 令和3年9月分：8,479,000円
交付金事業の担当課室		津山市	学校教育部	保健給食課		
交付金事業の評価課室		津山市	学校教育部	保健給食課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	給食センター運営事業	高梁市	6,907,000	6,907,000	12,526,420 （総事業費）

（備考） 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	給食センター運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高梁市					
交付金事業実施場所		岡山県高梁市落合町阿部（高梁学校給食センター）、岡山県高梁市川上町地頭（川上学校給食センター）					
交付金事業の概要		<p>児童生徒が毎日を健康でいきいきと生活できるよう、水力発電施設周辺地域内の小中学校に給食を提供している学校給食センター2施設の運営事業（会計年度任用職員給食調理員17名の4ヵ月分報酬及び期末手当、1名の2ヵ月分報酬及び期末手当）に交付金を活用し、安心安全な学校給食の提供と学校給食を通じた食育を推進します。学校給食の献立は、おいしく食べられることはもちろん、多様な食品の組み合わせや栄養バランスが取れたものになることが求められており、会計年度任用職員給食調理員を任用することにより、学校給食を通じた食育の推進や食物アレルギー対策等を行う上で必要な人員を確保しています。また、地域住民の雇用対策にも一翼を担っています。</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第3次高梁市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度） ※第2次高梁市教育振興基本計画（平成28年度～令和2年度）を改訂 基本方針1 心身ともにたくましい子どもが育つ学校教育を進めます 施策8 地産地消に配慮した安心、安全な給食の提供と食育を推進します ≪主な取組≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の推進 ・食育の推進 ・施設、設備の適切な維持管理と運営の検討 					
事業開始年度		平成29年度			事業終了（予定）年度		令和7年度
事業期間の設定理由		第3次高梁市教育振興基本計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		事業期間の給食実施日における検食簿の「味付」「色彩・形態」「量」「温度」の4項目の評価が「良」となる日数90%以上	検食簿の4項目全てで「良」とされた日の割合 「良」評価の日／給食実施日 (2施設平均値)	成果実績	%	100	
				目標値	%	90	
				達成度	%	100	
		事業期間の給食実施日における食物アレルギーによる事故ゼロ	事業期間の給食実施日における食物アレルギー事故件数	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
達成度	%			100			

	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>本交付金の活用により、水力発電施設周辺地域内の小中学校に給食を提供している学校給食センター2施設の運営事業（会計年度任用職員給食調理員17名の4ヵ月分報酬及び期末手当、1名の2ヵ月分報酬及び期末手当）を実施し、安心安全な学校給食の提供と学校給食を通じた食育の推進を行うことができました。なお、1名の会計年度任用職員給食調理員が怪我による治療のため11月及び12月は勤務できない状況となりましたが、不定期勤務の給食調理員（交付金事業対象外）による代替勤務等の対応で、支障を生じることなく学校給食の提供を行うことができました。</p> <p>次年度に向けても引き続き、学校給食を通じた食育の推進や食物アレルギー対策等を行う上で必要な人員を確保し、安心安全な学校給食の提供と食育の推進を図っていきます。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	会計年度任用職員給食調理員の任用量 任用人数（人）×任用期間（月）	活動実績	人月	89	94	70
		活動見込	人月	90	95	72
		達成度	%	98.9	98.9	97.2
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	15,466,324	16,544,660	12,526,420	直近3カ年の総事業費（R元～R3年度） 44,537,404 総事業費（H29～R3年度） 70,494,727		
交付金充当額	10,000,000	10,000,000	6,907,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	10,000,000	10,000,000	6,907,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
会計年度任用職員人件費		任用		会計年度任用職員18名		12,526,420
交付金事業の担当課室	高梁市教育委員会 教育総務課					
交付金事業の評価課室	高梁市教育委員会 教育総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校給食共同調理場維持運営事業	新見市	4,400,000	4,400,000	4,821,400 （総事業費）

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校給食共同調理場維持運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		新見市					
交付金事業実施場所		新見市新見 ほか3件					
交付金事業の概要		市内小中学校給食共同調理場4施設の維持運営費（給食調理員9名2か月分給料（R3.10.1～R3.11.30））に交付金を活用し、安心安全な学校給食の提供と、幼少期から食への関心を高めることにより望ましい食習慣が定着するような食育を推進します。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次新見市健康増進計画（平成30～39年度）</p> <p>【3】施策分野別の取組</p> <p>3 食育推進計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 食育の基礎を形成する幼少期から食への関心を高め、健康な身体作りのために望ましい食習慣が定着するよう、市民・関係団体・関係機関と協働のもと、「食を通じた健康な身体づくりと人や地域とのつながりが持てるまち」を目指します。 <p>目標：小・中学生の肥満率 5%以下</p>					
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和9年度			
事業期間の設定理由		第2次新見市健康増進計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		市内小中学校給食共同調理場において、10月、11月における給食検食簿の「良」評価割合の平均が、味付け・分量・盛り付けそれぞれにおいて80%を超えること。	（10月、11月給食検食簿の学校ごとの「良」の割合）×100/（10月、11月の給食検食簿総学校数）	成果実績	%	「味付け」の平均：99.7 「分量」の平均：99.9 「盛り付け」の平均：100.0	
				目標値	%	80.0	
				達成度	%	124.6	

評価年度の設定理由						
事業実施期間終了後、速やかに評価を行い、次年度の事業実施に反映させることで、PDC Aサイクルを円滑にするため。						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金を活用することで、市内調理場の10月～11月分調理員人件費を確保することができました。また、味付け・分量・盛り付けの全指標において、目標以上の実績となりました。個別の調理場においても、全指標において「良」評価が95%以上となり、非常に良い結果となっています。今後も引き続き児童・生徒においしく健康的な給食を届けられるようにしていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	市内4調理場における調理員雇用量（10月・11月） （雇用人数（人）×雇用期間（月）） ※令和2年度は9月・10月・11月の3か月	活動実績	人月	22	27	18
		活動見込	人月	22	30	18
		達成度	%	100	90	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	6,532,600	7,525,200	4,821,400	直近3か年の総事業費		
交付金充当額	6,000,000	6,000,000	4,400,000	18,879,200		
うち文部科学省分				総事業費（H30-R3）		
うち経済産業省分	6,000,000	6,000,000	4,400,000	25,426,200		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		給食調理員9名		4,821,400
交付金事業の担当課室	新見市教育委員会 学校給食センター					
交付金事業の評価課室	新見市総務部財政課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	真庭市こども園・保育園維持運営事業	真庭市	16,822,508	16,822,508	16,822,508 （総事業費）

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	真庭市こども園・保育園維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		真庭市			
交付金事業実施場所		真庭市 下砦部 他12件			
交付金事業の概要		<p>子どもの多様な育ちを支援し、一人ひとりの可能性を広げ、また、多様化する保護者の教育・保育ニーズに対応するよう、保育補助員を配置し、就学前教育・保育環境を充実させるため、人件費に電源立地地域対策交付金を活用します。</p> <p>市内認定こども園・保育園保育補助員人件費（16名分報酬6ヶ月分及び期末手当、1名分報酬5ヶ月分及び期末手当、1名分報酬2ヶ月分）</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次真庭市総合計画（平成27年度～令和6年度） 基本計画 第4節 ライフスタイルを実現する可能性の進化 第1項 一人ひとりの可能性を広げる（子育て・教育）</p>			
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和3年度
	保育補助員設置園における満足度の向上	<p>毎年度園実施の園評価の「子育て支援」の項目で評価4（80%以上達成）を対象園全園で目指す （園評価は利用保護者からの評価アンケートにより作成される）</p>	成果実績	%	38
			目標値	%	100
			達成度	%	38
	評価年度の設定理由				
事業完了年度に総括的な評価を行う。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>達成できなかった要因としては、コロナ禍で行事等を制限せざるを得ず、通常通りの活動ができなかったことによるものと考えます。</p> <p>園評価が4ではない園は、全園評価が3（達成度60%以上80%未満）であり、一定以上の評価はされています。今後も多様化する保護者のニーズに対応し、教育・保育環境を充実させ、利用者の満足度の向上に努めます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	各園毎の園評価報告書のうち「子育て支援」の項目の評価が全園4となるようにする (評価は達成度別で1~4で評価)	活動実績	%	38		
		活動見込	%	100		
		達成度	%	38		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費	16,822,508					
交付金充当額	16,822,508					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	16,822,508					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		保育補助員 18名		16,822,508
交付金事業の担当課室	真庭市健康福祉部子育て支援課					
交付金事業の評価課室	真庭市総合政策部総合政策課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	新庄村保育所維持運営事業	新庄村	4,902,000	4,902,000	5,932,738 （総事業費）

（備考） 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	新庄村保育所維持運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		新庄村					
交付金事業実施場所		岡山県真庭郡新庄村					
交付金事業の概要		新庄村保育所の保育士3名分の人件費（令和3年7月1日～令和3年12月31日までの給料及び12月期の期末・勤勉手当）。保育士を確保、育成することで保育サービスの充実を図っており、その財源として、電源立地地域対策交付金を活用しています。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 新庄村振興計画・総合戦略（令和2年度～令和6年度） 第3部 基本計画 3 次世代応援プロジェクト少子化対策</p> <p>安心して子どもを産み育てることができる環境づくりのために、地域で子どもを育てる意識の醸成と支援体制づくりを進めていく必要があります。このため、地域で子どもを育てる意識の啓発や、子育て中の保護者が気軽に集える場所を提供するなどの環境整備を進めていきます。</p> <p>【目標】 ・共働きの家庭でも安心して子どもを産み育てられる支援体制</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和6年度			
事業期間の設定理由		新庄村振興計画・総合戦略の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		保育士を確保・育成することで、村内の共働き世帯等の保育を必要とする子ども全員を保育所で受け入れることができるよう取組を進め、要保育児の入所率100%を目指す。	要保育児の入所率 (入所要保育児数/ 入所希望要保育児数)	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	

		評価年度の設定理由				
		成果目標は子どもを安心して生み育てることができる環境を実現するために、恒常的に取り組む必要があり、毎年度評価することとしている。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金の活用により、保育所職員2名分6ヶ月分の給料及び12月期末・勤勉手当及び、1名分5ヶ月分の給料及び12月期末・勤勉手当を確保することができました。参観日等の機会を捉え、保護者に参観日の感想や保育に対する意見・要望等のアンケートを実施しており、「十分満足している」という好意的な意見が多く占めています。今後も継続して、保育士を確保、育成していくことで、保護者の満足度を上げていくこととします。なお、令和2年度は施設要件により待機児童が1名生じ、目標を達成できませんでしたが、令和2年度中に保育所を増床したため、令和3年度は待機児童は生じませんでした。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用人数	活動実績	人	3	3	3
		活動見込	人	3	3	3
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	5,920,353	6,045,784	5,932,738	直近3か年の総事業費		
交付金充当額	4,630,000	4,637,000	4,902,000	17,898,875		
うち文部科学省分				総事業費 (R元-R3)		
うち経済産業省分	4,630,000	4,637,000	4,902,000	17,898,875		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		保育士3名		5,932,738
交付金事業の担当課室	新庄村保育所					
交付金事業の評価課室	新庄村役場総務企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鏡野町生活改善センター改修事業	鏡野町	9,127,000	9,127,000	9,317,000 （総事業費）

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鏡野町生活改善センター改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町				
交付金事業実施場所		鏡野町大				
交付金事業の概要		鏡野町第2次総合計画に生涯学習施設・設備の整備・充実を掲げ、住民が集いやすく交流しやすい施設づくりを目標としています。昭和56年度に富公民館の大地区分館として建設された鏡野町生活改善センターは、築40年近く経過し、雨漏り等、老朽化が著しいため、施設の改修を行い、住民が集いやすく交流しやすい生涯学習の場を目指します。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～平成37年度） 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-2 生涯学習の推進 ・町民の高度化・多様化したニーズに対応した公民館講座の構築に努めます。 ・生涯のあらゆる段階に応じた適切な学習活動の充実を図ります。				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	利用者に聞き取りを行い、満足度100%を目指す。	令和4年4月～令和4年9月における利用者への聞き取り	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	事業実施年度に工事を行うため、翌年度に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	年度内に工事を完了する (実施率)	活動実績	%	100		
		活動見込	%	100		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費	9,317,000					
交付金充当額	9,127,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	9,127,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
工事の請負		指名競争入札		第一工業株式会社 (鏡野町)		9,317,000
交付金事業の担当課室	鏡野町 まちづくり課					
交付金事業の評価課室	鏡野町 まちづくり課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持管理作業車両購入事業	美咲町	2,827,000	2,827,000	2,827,000 （総事業費）

（備考） 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持管理作業車両購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美咲町				
交付金事業実施場所		岡山県久米郡美咲町				
交付金事業の概要		道路パトロール及び地域住民からの連絡により、側溝等に堆積した土砂及び降雨による崩土の撤去箇所を早期発見し補修作業を行っています。美咲町内の町道は1995路線あり、主に山間地域において日常生活に伴う町道路線が多く点在し、道路側溝の土砂等の堆積も多く、撤去作業等の維持補修作業の対応が追いつかない状態です。令和2年度においても側溝等に溜まった土砂の影響で、大雨により側溝から水が越流し、道路被害も増大し、通行不能になる箇所がありました。維持管理車両を新規に整備することで、被害を減少させることや、地域住民においても安心して通行できる町道維持を目指すことが目標です。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		美咲町第二次振興計画（平成30年度～平成34年度） 基本計画 第3章 自然と共生し、安全・安心を感じられる住みやすい幸せなまちづくり 第3節 道路網の整備・充実				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	町道維持管理作業購入による散布作業効率の向上 （作業時間の短縮率50%）	作業時間の短縮率 （車両納品後2ヶ月間の散布作業の1㎡あたりの平均作業時間）／従前の同様箇所での1㎡あたりの平均作業時間	成果実績	%	50	
			目標値	%	50	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
本年度納品完了のため						

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度		
	ミニショベル1台の購入	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度				備考	
総事業費	2,827,000					
交付金充当額	2,827,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,827,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方	契約金額	
	物品の購入	指名競争入札		富士岡山運搬機株式会社 (津山市)	2,827,000	
交付金事業の担当課室	美咲町役場建設課					
交付金事業の評価課室	美咲町役場建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道小森高富線舗装修繕工事	吉備中央町	4,400,000	4,400,000	4,906,000 （総事業費）

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道小森高富線 舗装修繕工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉備中央町					
交付金事業実施場所		加賀郡吉備中央町 高富字五明 地内					
交付金事業の概要		当路線は、平成26年度から8年計画で全面的な舗装の修繕を実施し、通行人が安心・安全に通行できる道路となるよう交通網の整備をしています。工事概要 舗装修繕工事L=248.0m w=3.8~5.6m 表層工A=1,105m ²					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>現在、地元から2路線の要望がありますがその中でも、小森高富線は主要道路であり、アスファルト舗装施工後20年余り経ち、路面の老朽化によりワダチ掘れ等が増えたため、全面的な舗装の修繕が必要であることから、小森高富線を選択しました。パッチング等応急的な補修を行い維持管理をしてきましたが、路面の老朽化によりワダチ掘れ等が増え、走行中にハンドルが取られたり、冬期には、ワダチ掘れにたまった雨水等が凍結して滑りやすくなる等危険な状態となっています。</p> <p>【目標】 工事終了後（令和3年度）の住民満足度100%（自治会長等へ聞き取り）</p>					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		住民満足度100%を目標とする。	関係する高富自治会の会長及び班長4人の計5人に聞き取り、満足と回答した人の割合	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
毎年度のPCDAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価を実施。 交付金事業の定性的な成果及び評価等							
計画どおり整備され、全長2,488mの工事を全て完了しました。地域住民に電源立地地域対策交付金の財源により実施している旨を伝え、聞き取り調査した結果100%満足の声と、引き続き当事業による整備に期待する声を頂きました。翌年度以降は別の路線を整備し、当路線同様に住民の満足が得られるようにしていきます。							

評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	工事の進捗率 完成延長/全体延長 全体延長：2,488m	活動実績		%	80	90	100
		活動見込		%	80	90	100
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	4,521,000	4,842,200	4,906,000				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額（円）	
工事の請負		指名競争入札		有限会社成平建設 （岡山市）		4,906,000	
交付金事業の担当課室	吉備中央町 建設課						
交付金事業の評価課室	吉備中央町 建設課						